

働く者の健康相談 110番

～相談無料～

コロナ禍の中、私たちの周りでは雇用不安と貧困が拡大すると同時に、パワハラによるメンタル疾患も急増しています。今年6月からはパワハラ防止の指針も施行されていますが、「健康を壊さない」「健康を創る」働き方を広げるためには、労働安全衛生の徹底、長時間労働の短縮は切実です。また仕事の原因でケガ・病気になった方は労働災害として労災補償を受けることができます。「働く者の健康相談110番」を行いますので、働き方や労働災害で悩んでいる方は是非相談してください。



●じん肺・アスベスト

症状：たん、せきがでる。階段の上がり下がりがきつい。息切れがする。肺ガン、中皮腫で手術をした。

職歴：トンネル、鉱山、土木、造船所、建築・大工・左官、製造・配管、船員、

●パワハラ、セクハラでメンタル不調

パワハラは精神的な攻撃、人間関係からの切り離し、個の侵害、身体的な攻撃、過大・過小な要求。セクハラは性的な言動による不利益や就業環境が害されること。これでメンタル不調になる人が増えています。

●騒音性難聴、振動障害

症状：聞き取りにくい、耳鳴りがする。手、指、腕の痛み、冷え、しびれ。寒くなると指先が白くなる。

職歴：製造業、土木、造船、船員、郵便バイク、削岩機・ピック・チェーンソーなど振動工具を使う。

●長時間労働と体調不良

長時間労働は脳心臓疾患だけでなく、うつ病などのメンタル不調の原因です。月80時間を超える残業は過労死ラインです。電通の高橋まつりさんの過労自殺は労働災害として認定され、会社は起訴されました。

＝＝ひとりで悩まず、
電話・面談で相談に応じます＝＝

フリーダイヤル(0120-378-060)

とき:11月14日(土)10時～14時

ところ:大分県労連 事務所(大分市大字下郡1602-1、大分県保険医会館2F-4号)

主催:大分県労連、建交労大分県本部、大分県民主医療機関連合会

問い合わせ先:大分県労連(電話097-529-8552)